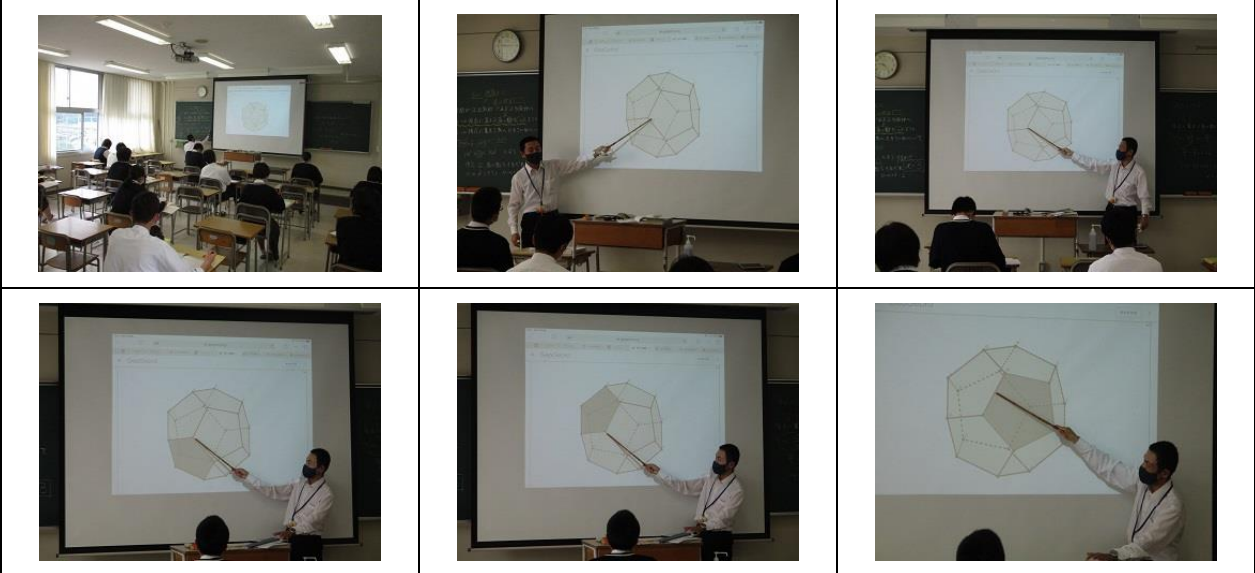


1人1台端末の活用による実践事例

学 校 名	岡山県立新見高等学校		
実践者等	鳥越 昭正	実践日	令和3年5月14日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	代数幾何探究		
対象生徒 (学年等)	普通科3年		
単 元 名 (教科・科目の場合のみ)	図形の性質		
使用したアプリ等	Geogebra 空間図形、Google 翻訳 (発音確認に利用)		
実践の概要 (ねらい等)	多面体の構造を可視化		
実践の内容			
<p>2年次生と3年次生は、これまでと同様、AppleTVで投影してプロジェクターから投影して授業を行っている。</p>			
<p>(問) 各面が正五角形である正多面体が存在するとき、その面の数を求めよ。</p>			
<p>1年次に学習したオイラーの多面体定理 $v-e+f=2$ について、v: vertex (頂点)、e: edge (辺)、f: face (面) を再確認し、多面体の構造を視覚的に捉えさせ、頂点の数と辺の数をそれぞれ、面の数で捉えさせる。</p>			
			
<p>1人1台端末の活用においては、自分の端末で多面体を自由に動かし、その構造を様々な角度から捉えさせる活動も有効である。</p>			
参考となるHP等			